

# OLIS-首都大学東京保険フォーラムアンケート集計

日時: 2015年10月24日(土) 13:30~17:30

場所: 首都大学東京 国際交流会館

参加者: 48名

## ■ アンケート集計(回収総数 29)

首都大学 東京	学部学生	20
	大学院生	3
	卒業生	1
その他大学		1
その他		4

## 首都大生の学科内訳

学科	1年	2年	3年	4年	D1年	D2年
数理科学・数理情報科学	1	5	10	3	1	2
経営学	0	0	0	1	0	0

## ■ この行事を何で知ったか

掲示(ポスター)	8
大学のホームページ	2
大学の授業で先生から聞いた	11
OLISのホームページ	3
友人から聞いた	4
その他	3
(内訳) ツイッター	2

## ■ 参加した理由は

保険フォーラムに興味があった	10
保険業界のキャリアパスに興味があった	8
アクチュアリー資格と仕事に興味があった	15
保険/金融業界を目指している	4
講師の話が聞きたかった	4
卒業生の話が聞きたかった	3
先生に勧められた	3
友人に誘われた	2
その他	2

■ プログラムの満足度

	A	B	C
基調講演①	26	2	0
基調講演②	26	1	0
パネルディスカッション	21	5	0
全体	24	1	0

- 基調講演①
- ・難しい内容を分かりやすく話していただき、ありがとうございます。
  - ・もう少し時間をとって聞きたかった。

- 基調講演②
- ・「保険」以外にも使えるという点を強調して講演していただいた点が良かったです。
  - ・アクチュアリーの仕事から、やるべきことが理解できました。
  - ・講義を受けてみたいと思いました。
  - ・もう少し時間をとって聞きたかった。

- パネルディスカッション
- ・実務的な話を引き出せてよかったのでは。
  - ・非常に質問しやすい形式でした。

- 全体評価
- ・生の声を聞くことができ、とても参考になった。
  - ・学ぶことが多かったです。

■ 今後どのようなスタイルのプログラムを希望するか

セミナー形式	14
フォーラム	16
講演	9

■ 今後どのような内容のプログラムを希望するか

保険の基礎	8
保険会社/業界の概要	12
金融一般	12
アクチュアリー資格	18
保険業界へのスキルパス	10
その他	3

## ■ 意見・感想

- ・ フォーラムを通じて、アクチュアリーになるために自分が学生であるうちに何をすべきか、ある程度見当がつかしました。
- ・ 興味深く聞かせていただきました。ありがとうございました。
- ・ 貴重なお話をありがとうございました。数理科学コース、数学系の学科の将来性をとても強く感じ、これからの期待を持ってました。
- ・ 数学を活かした職業に就きたいと思っていたので、とても参考になりました。
- ・ アクチュアリーの本格的な役割と、現在社会から要請されている役割、特に保険業界での役割が明確に伝わり、理解が深まりました。
- ・ 内容として、ERM, IFRS4 Phase2を希望します。